

NaClO

<次亜塩素酸ソーダ>

取扱い注意事項

混合禁止



酸と直接混合すると有害な塩素ガスを発生しますので絶対に行わないでください。

継続利用する場合

殺菌や漂白の時、一時使用した液をもう一度使用する場合は追加投入してください。一度使用すると、かなりの有効塩素を消耗しますので最初と同じような方法では効果を期待できない場合があります。

希釈液の有効塩素の低下

一定の希釈倍数で有効塩素を調整しようとする時、計算されたものより有効塩素は少なく検出されます。それは液面にふれた時にすぐに殺菌作用や不純物との化合等が起こるからです。一定の濃度を必要とする場合は計算より多くしてください。



皮膚に付着した場合

直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ、皮膚を多量の水で洗って下さい。
異常のある場合には、医師の診断を受けて下さい。
汚染された衣類を長い間そのままにしておくと漂白され、更に衣類を傷めることがあります。
再使用する場合には洗濯して下さい。



目に入った場合

直ちに多量の水で15分以上目の隅々まで洗い流し、速やかに医師の手当てを受けて下さい。



飲み込んだ場合

万一、飲み込んだ場合は、直ちに口の中を洗浄し、無理に吐かせないで、速やかに医師の診断を受けてください。



塩素ガスを吸入した場合

万一、発生したガスを吸入した場合は、被災者を直ちに新鮮な空気の風通しの良い場所で楽な姿勢で休息させて下さい。

- ① 咳が出る程度の時は、新鮮な空気の風通しの良い場所で楽な姿勢で休息させて下さい。
- ② 塩素ガスで目を痛めた場合は、直ちに水道水で少なくとも15分以上洗眼し、医師の診断を受けて下さい。
- ③ 重症の場合は、直ちに医師の診断を受け、その指示に従って下さい。



他の容器への詰め替えはしないで下さい。

※取扱いの際は、事故防止のため『製品安全データシート』を参照の上、十分注意して下さい。